

平成22年4月から12月に叙勲・褒章を受章された方々

(発令順)

◇旭日双光章

森戸 榮さん

(野口平 地方自治に功労)

御前山村議員として15年余在職、議長等の要職を歴任された後、御前山村長に当選。調和と対話を旨とし、保健福祉センターをはじめ、温泉施設「四季彩館」を建設し、住みよい心豊かなまちづくりに積極的に取り組み、村政発展に大きく貢献されました。



◇旭日単光章

菊池 春雄さん

(盛金 消防に功労)

昭和35年に大子町消防団員として入団され、昭和43年に旧山方町消防団団員を拜命以来、41年余の永きにわたり、住民の生命・財産を守るため献身的に消防活動に精励され、人員確保が困難なか、団員の資質向上に努め、消防団発展のためご尽力されました。



◇瑞宝単光章

小室 みち子さん

(東富町 福祉に功労)

救護施設ナザレ園に調理員として就職後、介護員に職種替えをされ、特別養護老人ホームへの異動を経て養護老人ホームナザレ園介護副主任支援員として勤務され、32年の永きにわたり、常に入所者の生活の質の向上に努め社会福祉の発展にご尽力されました。



◇旭日単光章

増子 良雄さん

(宇留野 統計調査に功労)

国勢調査員及び農林業センサス調査員に任命されて以来、連続10回、45年の永きにわたり従事された他、商業統計調査、茨城県農業基本調査、労働力調査等、通算74回の各種調査に従事され、適正かつ正確な統計調査の遂行にご尽力されました。



◇瑞宝双光章

木村 誠さん

(家和楽 教育に功労)

大賀国民学校訓導、山方中学校教頭を経て、高部小学校長に昇格され、大宮中学校長を退職されるまで、37年余の永きにわたり教育一筋に歩まれ、当時の厳しい教育環境の中、確固たる教育理念を持ち、愛情を持って児童生徒の教育にあたられました。



◇旭日小綬章

矢数 浩さん

(栄町 地方自治に功労)

大宮町議員として16年余在職された後、大宮町長に当選、4期連続無投票の栄に浴され、豊かなまちづくりに努め、町政発展に尽力されました。また、住民理解と関係機関との調整に努め、県内最大数の5町村合併を実現させ、初代常陸大宮市長に就任されました。



◇藍綬褒章

小野瀬 泰さん

(鷹巣 統計調査に功労)

国勢調査員及び農林業センサス調査員に任命されて以来、連続11回、50年の永きにわたり調査に従事された他、茨城県農業基本調査、労働力調査、商業統計調査等各種調査に合計64回にわたり従事され、行政の施策推進に大きく寄与されました。

